

第22回兵庫県少年サッカー大会

6年生の部 西宮SC 4年生の部 天満東SC優勝

第22回兵庫県少年大会は11月19日と23日、北播協会の主催で加西市総合グラウンドを主会場に、五つの会場で行われた。

今年度より第4種委員会の県大会は各部門とも、24チームで試合を行うことになったので、1日目は6年生の部、4年生の部の計48チームで開会式が行われた後、10時30分から5会場に分散して一次リーグが開催された。

2日目は各ブロック8チームずつの決勝トーナメントを行って各部門の優勝チームが決定した。

48チームの試合のお世話をしようと思うと最低でも7グラウンドが必要となり、今後都市によっては6年生と4年生の部を別の日に行わなければ開催できないことも起こりそう。

試合は6年生の部が夏の全日本少年大会でベスト8に入っている西宮少年クラブが一次リーグで、菅田少年団に少し手こずった以外は、試合毎にその実力を発揮して県大会3度目の優勝をなしとげた。なおもう1チーム決勝戦まで進出した浜風クラブ(芦屋)が、得点力はあまりないもののGK浅野誠の好守と、バックスのねばり強い守りで強いチームを押えて勝ち上がり、今大会が盛り上がった一因となった。

4年生の部は、天満東少年クラブ(東播)が第19回大会に続いて2回目の優勝を飾ったが、以前に4年生の大会で優勝したチームを2年後の6年生の大会で、全日本少年大会と、秋の県大会に優勝させた実績があるので、今度も又3年計画でチームを育てて来るのを楽しみである。他では、初出場で決勝戦まで進出した須磨ナイスサッカークラブ(神戸)のスピードのある試合展開や、但馬の中筋スポーツ少年団が3位に入る等、まじめにチームの育成に取り組んでいる団が上位に入賞したことは、喜ばしいことである。

第4種委員長 師田二郎

第22回 兵庫県少年サッカー大会 結果

▷予選リーグ 6年生以下

(同得点失点差での1、2位は抽選による)

A	浜風	神野	味間	勝点	B	KFC	宝塚	中筋	勝点
浜風		1-1	2-0	3	神戸FC		2-0	1-2	2
神野			2-0	3	宝塚J.		0-2	3-0	2
味間				0	中筋		2-1	0-3	2

C	多井	笹原	別所	勝点	D	津田	木津	高西	勝点
多井畑		3-1	2-0	4	津田		1-1	3-0	3
笹原			7-0	2	木津		1-1	1-1	2
別所				0	高西		0-3	1-1	1

E	尼東	天満	陽明	勝点	F	津井	安室	江井	勝点
尼崎東		1-0	2-0	4	津井		1-1	5-0	3
天満東			3-1	2	安室		1-1	2-1	3
陽明				0	江井島		0-5	1-2	0

有宏スポーツ

東灘区御影本町4丁目11-9
阪神御影駅南側西へ30m

☎078(412)2601

塩谷スポーツ

兵庫区大開通7丁目5-26
高速大開駅東

☎078(576)0870

MEN'S SHOP MAC

三宮センター街店
プレザンショップ・トーアロード店
ドルチェ・マック・センター街店

☎078(391)0895

☎078(391)0896

☎078(332)0141

ヤノ運動用品

本店 中央区三宮町3-8-1 ☎078(391)1121
ファイブ店 中央区三宮町2-7-8 ☎078(331)4578
六甲、長田、白川台、名谷、西明石、高砂、姫路、岡山

スメラ

湊川店 湊川プラザ2階
鈴蘭台店 ダイエー西側

☎078(511)2234

☎078(592)0470

加茂トアロード店

中央区三宮町3-8-8
J R 元町駅南側東へ100m

☎078(392)0234

サッカーショップPKF

中央区下山手通3丁目3-10

☎078(332)5519

ワールドスポーツ

東灘区深江北町4丁目7-3
阪神深江駅北側信号西

☎078(453)2186

```

graph LR
    Root[多井畑 S S D] --- Node1[ ]
    Node1 --- 西宮[西宮 S]
    Node1 --- Node2[ ]
    Node2 --- 御津[御津 S]
    Node2 --- Node3[ ]
    Node3 --- 津井[津井 F]
    Node3 --- Node4[ ]
    Node4 --- 神戸[神戸 F C]
    Node4 --- 尼崎[尼崎東 S S D]
    Node4 --- 津田[津田 S C]
    Node4 --- 浜風[浜風 S C]
  
```

▷決勝トーナメント 4年生以下の部

優勝 天満東少年SC 三位 中筋SSD
準優勝 須磨ナイスSC * 多井畑SSD

決勝戦 天満東SC 1 (1-0) 0 須磨NSC

明石 F	C	0	1	0	1	多井畑 S S D
中筋 S S	D	⑧	1	0	0	N K S C
揖保 S	D	0	1	0	0	高砂 J r
天満東 S	C	2	4	1	⑧	須磨 N S C

6年生の部の上位2チームは12月3日滋賀県で行われた、さわやか杯関西西少年サッカー大会に出場した。

優勝チーム紹介

▷6年生の部 西宮少年サッカークラブ
創設17年目。会員数小学校1年生~6年生まで約340名。本年度全国大会出場ベスト8。チームワークで春・秋連覇を目指す。

監督:東口勝義 コーチ:尾崎志郎

選手:山田祥弘 田中秀俊 福田知浩 久保田剛生 牟田智徳 赤木充彦 岡田準一 山崎直 山下吾郎 江口倫司 野崎貴伸 榊原由治 村田啓次 二宮忍 大谷兼治 中口淳 岸田論 齊川英憲 平林良基 松本大志

予選成績 地区決勝トーナメント

西宮少年 S	C	12	上ヶ原南 S	C	0
瓦林 F	C	3	武庫川 F	C	0
高木体振 S	C	3	名塩日曜 S	C	0
安井体振 S	C	3	西宮市少年 S	S	0
上甲子園体振 S	C	2	甲子園 S	S	0
生瀬サッカー部	1	1	瓦木体振 S	C	0
北夙川体振 S	C	2	高須サッカー部	0	0

▷4年生の部 天満東少年サッカークラブ
小柄な選手が多いチームだが、皆サッカーが大好きである。今まで練習してきた自分達の技術、ガッツ、スピードと状況判断がどのくらい通じるか、カー杯ががんばりたい。

監督:井上直樹 コーチ:上野雄二

選手:美仁善広 藤田智 辻元章仁 市谷洋治 伊藤豊彦 井上弘之 平間 稔 渡部義彦 小嶋裕司 嶋田正吾 宮本勇樹 高松研次 坂田直哉 田口英樹 出来慎太郎 田中 良 内西洋平 木下 学

予選成績 地区トーナメント

天満南 F	C	0	高砂 F	C	72	J r
天満東 S	C	7	F	C	加古川	
高砂朝鮮初	1	1	加古川 F	C	0	
母里 F	C	1	兵庫 F	C	0	
播磨 S	C	0	神野 S	C	0	
志方東 S	C	0	天満 F	C	0	

神戸市社会人運営会議予定
次回 4月19日(木)

18時30分から神戸市立勤労会館4階会議室。社会人リーグに参加している各チームの代表者は必ず一人出席して下さい。

個人購読のご案内

弊紙を個人で購読ご希望の方は、1年分として70円切手12枚を同封のうえ、次のところへお申し込みください。

〒650 神戸市中央区八幡通2-1-10

三木記念神戸市立スポーツ会館内
神戸市サッカー協会 ☎078-232-0753

なお、数人分まとめて申し込まれる場合は割引がありますのでご連絡ください。



ユ・ハイム

第17回ジュニア・ウインターフェスティバル

神戸FC 中1の部で2年連続優勝

第17回ジュニア・サッカー・ウインター・フェスティバル(神戸市協会、神戸フットボールクラブ主催)は1月5日から7日まで神戸中央球技場ほかで行なわれた。

小6以下の部は少年リーグ1部ベスト8と市外招待チーム8チームを加え行われたが、初出場の明倫クラブが決勝まで勝ち進み東舞子と対戦、調子に乗った明倫が3-0と大勝利初優勝を飾った。少年リーグ優勝の高倉台は準決勝で明倫に涙を飲んだ。女子の部は今回から新設され市内チーム5チームに加え、啓明、木屋、横浜など市外5チームを招待し10チームで行われた。啓明(寝屋川市)は一次リーグ全勝で決勝トーナメントに進出、神戸市1位の高倉台を下し優勝した。

小5以下の部ではサマー・フェスティバルに続き8人制で行なわれ、神戸市選抜が3年連続3度目の優勝を飾った。中1以下の部は神戸FCが2年連続2度目の優勝を、また中2以下の部では読売クラブがヤマハSSを破り5年連続5度目の優勝となった。

第17回ジュニア・サッカー・ウインター・フェスティバル結果

〔中学2年生以下の部〕

〈一次リーグ〉
A組①枚方FC ②愛知FC ③住北FC
④西神戸朝鮮
B組①四条畷FC ②明倫クラブ
③わかばFC ④津山SS
C組①ヤマハSS ②暁クラブ ③交野FC
④みわFC
D組①読売SC ②神戸FC ③網野FC
④高浜FC
〈決勝トーナメント順位〉
①読売 ②ヤマハ ③暁 ④四条畷
⑤枚方 ⑥神戸 ⑦明倫 ⑧愛知 以下省略

〔中学1年生以下の部〕

〈一次リーグ〉
A組①神戸FC ②交野FC ③上野FC

神戸市少年リーグ終了

1部は高倉台がV2

平成1年度神戸市少年リーグは12月29日、神戸中央球技場で2部決勝のあと閉会式が行なわれ10月に及ぶ長期リーグの幕を閉じた。

1部(男子6年生以下の部上級)は、高倉台Aと多井畑Aが優勝を争い高倉台Aが5-1の大差で勝ち、3年ぶり2度目の優勝を飾った。2部(男子6年生以下の部)は神戸FC・Bが若草・Bを延長の末破り優勝、3部(男子4年生以下の部)は多井畑DがSNSC・Eを破り4年ぶり4度目の優勝を飾った。4部(女子6年生以下の部)は高倉台Aが圧倒的な強さを見せ無敗で、5部(女子4年生以下の部)では多井畑Cが木津Cを勝点1の差で押さえ優勝した。

1部A組で高倉台は神戸FC、SNSCなどの強豪を破り全勝で決勝に進出した。一方、B組でも多井畑が東舞子、東灘を破りこちらも全勝で進出した。全勝同士の対決というこ



1990年 1・2月号

発行所 神戸市サッカー協会
神戸市中央区八幡通2-1-10
三木記念神戸市立スポーツ会館内
〒651 ☎(078)232-0753
発行人および編集人 一北 四郎
神戸市灘区上野通6丁目3-12
〒657 ☎(078)861-3100

毎月1回10日発行 購読料1部50円



▲中1以下の部優勝の神戸FCジュニア

ライオンズ杯新人戦

つつじが丘 初優勝

ミロカップ国際大会に出場

第6回神戸兵庫ライオンズクラブ杯春季新人大会春季新人戦は、1月15日から2月4日まで神戸総合運動公園サブグラウンドほかで行なわれ、1部(男子5年生以下の部)でつつじが丘が初優勝を飾った。また、2部(女子の部)は蓮池が初優勝を飾った。1部優勝のつつじが丘は3月28日から4月2日まで神戸で行なわれるミロカップ国際少年大会に神戸市代表として出場する。

決勝は準決勝で高倉台を破って勢いに乗るつつじが丘と、少年リーグ2部準優勝の若草を下して勝ち上がった古豪多井畑の対決となったが、つつじが丘が1点を守り初優勝となった。

第6回神戸兵庫ライオンズ杯結果

1部男子一次リーグ

A ①多井畑 ②ひよどり台 ③新多聞
B ①桜の宮 ②夢野 ③成徳
C ①神陵台 ②中央 ③鶴越
D ①神戸FC ②神の谷 ③小部東
E ①北五葉 ②みさき ③東灘
F ①SNSC ②NK ③西神
G ①木津 ②東舞子 ③西須磨
H ①若草 ②福住 ③学園小寺
I ①高倉台 ②八多 ③箕谷
J ①北須磨 ②蓮池 ③有野 ④本庄
K ①つつじが丘 ②平野 ③和田岬 ④塩屋

1部決勝トーナメント

北須磨	0	つつじ	2
多井畑	0	神戸FC	6
北五葉	0	木津	1
若草	2	高倉台	3
神陵台	0	SNSC	10
平野	0	桜の宮	2
		蓮池	1

2部女子一次リーグ

A ①北五葉B ②木津B ③ひよどり台B
B ①蓮池 ②夢野 ③東舞子
C ①多井畑A ②木津A ③ひよどり台A
④八多
D ①北五葉A ②高倉台 ③西神
④多井畑B

2部決勝トーナメント

北五葉B	0	蓮池	3
多井畑A	5	高倉台	2
北五葉A	5	木津A	8
夢野	0	木津B	0

滝川第二 両校優勝 北須磨

平成元年度兵庫県高校新人サッカー大会は2月11、12、13、17、18日の5日間、淡路地区、神戸中央球技場で行われ、滝川第二と北須磨が優勝した。滝川第二は5年連続5度目、北須磨は初の栄冠。

ベスト4にコマを進めたのは神戸弘陵、滝川第二、北須磨、伊丹西の各校。神戸弘陵は御影工、滝川第二は三原、北須磨は豊岡、伊丹西は加古川東など手ごわい相手を下しての進出だった。準決勝の滝川第二対神戸弘陵戦は前半から滝川第二が相手ディフェンスの甘さを突いて攻めた。前半11、16分に片山と大場のシュートで2点を先行、後半にも4点を加え6-0で圧勝した。北須磨対伊丹西戦は立ち上がりほぼ互角の展開だったが、前半30分、左からのセンターリングを神岡がヘディングで決め1点を先行。後半27分にも再び神岡が鮮やかなドリブルシュートを決めて、2-0とし、そのまま逃げ切った。

神戸勢同士の対決となった決勝は滝川第二が先手を取った。前半3分、各サイドから岡本のシュートをGKがはじいたところを武田がフォローして1点を先行した。30分にも武田がゴール正面から飛び出したGKの頭越しに決め2-0とした。しかし、直後に北須磨も反撃。31分にゴール右から芝草が強烈なシュートを決めて1点差とし、後半32分、神岡のドリブルシュートで同点に迫り着き決着を延長戦に持ち込んだ。延長は両チームとも追加点を奪えず、結局2-2の引き分けで優勝を分け合った。

〈順位トーナメント〉 (5-8位決定戦)
対千葉トレン 0:3 (0:0)
松尾のスピード、堀の状況判断、大野をはじめDFの頑張りがチームを盛り上げたが、得点にいたらなかった。後半に入ってから失点し、DFの崩れから集中力が切れた。

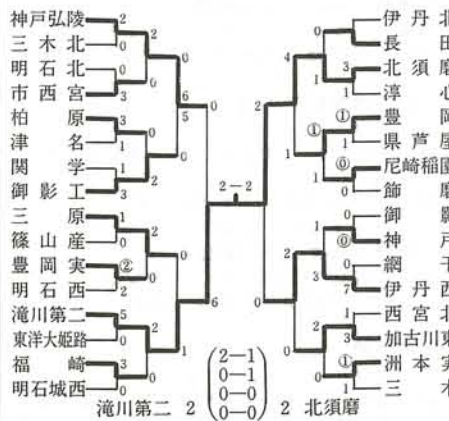
12月27日 順位トーナメント(7位決定戦)
対滋賀FC 2:0 (0:0) 山口・和多田
最終順位 ①山形 ②京都A ③大分市 ④大阪 ⑤千葉 ⑥石川 ⑦兵庫 ⑧滋賀
優秀選手として、和多田充寿君が選出された。

山田一弘

目立つ神戸勢の健闘

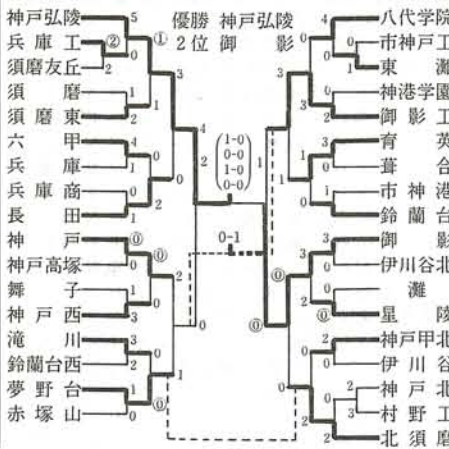
兵庫県高校新人サッカー

平成元年度 兵庫県高等学校新人大会結果



▲激しくボールを奪い合う滝川第二(左側)と北須磨の選手

平成元年度 神戸市高校新人大会結果



日産が読売クに快勝 神戸で天皇杯準決勝

一流テクニックでファン沸かす

サッカー日本一を決める第69回天皇杯全日本選手権準決勝の日産FC対読売SC戦は暮れも押し詰まった12月29日、神戸市立中央球技場で行われた。過去6年間3度づつ優勝を分け合っている強豪同士の対決とあって会場には五千人のファンが詰め駆け、超一流のボールテクニックに酔いしれた。

試合はお互いに持ち味を発揮した好ゲームとなった。先制したのは日産。バックラインの浅い読売に対し日産はダイレクトパスを有効に使い前半17分、右サイドの柱谷幸からのパスをノーマークで受けたレナトが冷静にシュートを決めた。これに対し読売も武田、ラモスらが再三ゴールを襲ったが、結局得点することはできなかった。

試合後、日産のオスカー監督は「一戦一戦最後の試合のつもりで戦ってきた。負ける気はしなかった。昨シーズン同様すべてのタイトル(JSLカップ、天皇杯全日本選手権、日本リーグ)を取りたい。その自信はある」と語っていたが、その言葉通り元旦に国立競技場で行われたヤマハとの決勝では2点のビハインドをハネ返し3-2で逆転勝ちして2年連続4度目の優勝を飾って二冠を達成、2年連続の三冠に王手をかけた。

▷準決勝(神戸中央球技場)

日産 1 (0-0) 0 読売ク

滝川第二初戦突破ならず 平工(福島)にPKで敗れる

全国高校サッカー選手権大会

滝川第二、三たび初戦で散る一。第68回全国高校サッカー選手権大会に兵庫県代表として出場した滝川第二は1回戦で平工(福島)と対戦し1-1の末PK 3-1で敗れた。

けがで主将藤井を欠いた滝川第二だったが立ち上がりから積極的に攻めた。前半38分、森本から大場へとつないでゴール前の大場がシュートを決めて1点を先行した。後半も滝川第二ペースでゲームは推移。しかし、再三相手ゴールを脅かすもなかなか追加点を挙げることができず逆に残り5分、同点に迫り付かれた。決着はPK戦に持ち込まれたがシュートが決まったのは森本の1本だけ、GK山田の二度にわたるファインプレーも報われず結局1-3で涙を飲んだ。

チームは試合前に大宮市内の氷川神社に「必勝祈願」。三度目の出場となる今大会で念願の初勝利を、と平工戦に臨んだ。が、その神頼みもむなしく無念の初戦敗退。ゲームメーカーでチームの大黒柱でもある主将藤井の欠場もやはり大きく響いた。黒田監督は「藤井がいなかったせいもあるがFWの出来がもうひとつだった、と大黒柱不在のゲームを悔んだ。

運不運も実力のうちといわれるが、滝川第二にツキもなかった。試合は押し気味。後半も積極的に攻めて勝利をほぼ手中にしながら同点に迫り付かれた。PK戦では二人の選手がまさかのミスシュート。一人は右上、もう一人は左隅を狙ったがほんのわずかに外れた。ツキもなかったというほかない。初戦の壁の厚さを痛い程実感させられた黒田監督は「新チームには二年生にいいのがいるので、また一から出直しますわ」と巻き返しを誓っていた。

▷1回戦

平工 (0-1) 1 滝川第二 (福島)

明石高丘7年ぶりのV

鷹匠中健闘及ばず準優勝

県中学新人大会

第9回兵庫県中学校新人サッカー大会は2月18、25日の両日、明石公園自転車競技場などで行われ、明石高丘が決勝で鷹匠を1-0で下し、7年ぶり2度目の優勝を果たした。

今大会は超中学生級プレーヤーといわれた興津を擁し、順当に優勝した前回の御原のようなチームが見当たらず混戦ムードだった。その激戦をくぐり抜けベスト4に進出したのは明石高丘、立花、鷹匠、竜野東の各校。準決勝は互いに譲らず明石高丘は立花に、鷹匠は竜野東にともPKで勝ち、決勝にコマを進めた。

決勝は互角の展開。細かくパスをつないで攻め上がる明石高丘に対し鷹匠も手堅い守りからカウンターで切り返し、前半は両チーム無得点に終わった。後半の立ち上がり、鷹匠がチャンスをつかんだが得点に至らず逆に19分、明石高丘にFKを起点に得点を許した。明石高丘は⑩保田がDFの一瞬のすきをつきペナルティエリアに鋭く切れ込んでセンターリング、これをゴール右にいた高橋が決めて、1-0としそのまま逃げ切った。鷹匠もGK山本、⑨安室、⑧加峰を中心に最後までねばったが、わずかに及ばなかった。

神戸市中2選抜チーム

静岡遠征報告

第8回全国中学生選抜清水招待大会は1月4、5、6日の3日間、草薙グラウンドほかで20チームが参加して、予選リーグと順位別トーナメントが行われた。

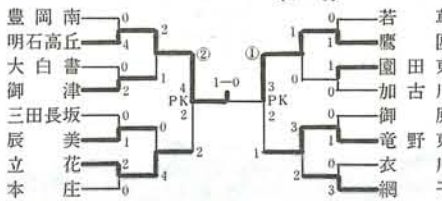
神戸市中2選抜の予選リーグでの相手は、千葉県トレン、大阪府、静岡県庵原郡、富山県の4チームであった。初戦は千葉県3年生チームで昨年と同じ対戦で圧倒された苦しい思いがあるので、今年は何とか良い試合をと思っていた。しかし試合開始から相手の速いパスワークとドリブルによって一方的におされ、6分、9分、15分と得点されてしまった。20分ごろからすこしずつゲームに慣れてきて、本来の力も出だし、25分に丸山が中央線付近で和多田につなぎ、和多田がDF 2人に挟まれながら突破、見事なシュートを決めて前半は1-3とした。後半も攻めながらゴールは出来ず、逆に4点入れられ1-7と完敗した。得点差はとにかく今大会1位トーナメント決勝まで進んだ千葉県に1得点したことが後の試合に良いつながりになった。

2戦目は大阪府。1戦目マークの甘さから失点を重ねたDFであったが、ようやくねばりが見られるようになり、ハーフの運動量も増えて連係が出来るようになった。結局、16分に松林がセンターリング、和多田がワントラップシュートで決めた1点を守って勝った。

第2日、予選リーグ3戦目は富山県。リーグ2位以上をめざし、勝たなければという気負いもあってか再三の得点機をものに出来ず神戸のリズムを生かせず残念であった。しかし幸運な相手の自殺点によって2勝目。

第9回兵庫県中学校新人サッカー大会結果

▷決勝 明石高丘 1 (0-0) 0 鷹匠



【明石高丘】	【鷹匠】	山本 優	▷得点
長曾我部 健二	岡 泰之	武田 政宣	【高】 高橋
川上 敦	松村 康弘	矢野 裕昭	44分⑩→④S
高橋 知弘	大川 明久	野田 傑	アシスト 保田
下迫 大介	本田 明	川越 敬介	【高】 6
西村 憲蔵	西村 憲司	増谷 博和	6 CK 0
政次 由宇	萩原 豪	加峰 愛浩	11 FK 7
		保田 憲司	7 7 4
		岩下 秀嗣	11 SH 8
		宮本 勇次	

4戦目は静岡県庵原郡。一戦ごとに自信をつけてきた選手たちが、うまくボールをまわしてシュート数でも圧倒、1対1でも負けていない。24分に和多田、27分に丸山が決めて前半を2-0。後半早々にCFにドリブルシュートされ失点した。さすがに静岡でもまれたうまい選手で厳しいマークを指示していたがドリブルでかわされた。それ以後は再び神戸のリズムで、17分に加峰がロングシュートを決めて、3-1として3勝目をあげた。

苦戦が予想された予選リーグで3勝1敗、2位トーナメント進出は満足できる結果。

第3日目は、Dグループの2位岡山県との対戦となった。前半良く攻めてチャンスもあったがシュートが決まらず、逆に前半終了直前にDFのミスから失点。後半疲れもみえて2点を失い1-3と敗れた。岡山県も3年生らしいスピードとパワーのあるチームであったが、互角の戦いの中で前半終了前の失点が勝敗を分けてしまった。集中力の持続は今後の課題である。

今回のメンバーは個性豊かな将来性のある選手が多いように思う。技術向上のための練習が必要なのは、静岡県選抜(2年)の試合を目の当たりにした選手たちも感じたはずである。チームのなかで基本練習を大切にしたい。戦術的な面については今後の活動の中で中盤の組み立て、DFの攻撃参加を課題にしたい。今回の遠征で得た経験を大切に今後ますますの努力を期待します。

神戸市立垂水東中学校 柴田啓二

「本当に良かった清水遠征」

1月3日から6日までサッカーの本場清水へ行って来ました。清水に着いてほんとと安心

している間につぎの日、そのつぎの日は試合だったのです。なんとなく旅行気分のまま一試合目にぼろぼろな結果になりました。さすがにつぎの試合の大阪府選抜には必死にくらいついで勝つことができました。

つぎの日は絶対勝つぞという気持ちで、チーム一丸となって頑張り2試合共勝つことができました。2位トーナメントで岡山県選抜には敗れたけれど、ぼくたちは1試合1試合たつにつれて強くなっていくように感じました。そのようになったのは、やはり選手がチームや個人の向上のために考えたことがこのような結果に結びついたと思います。

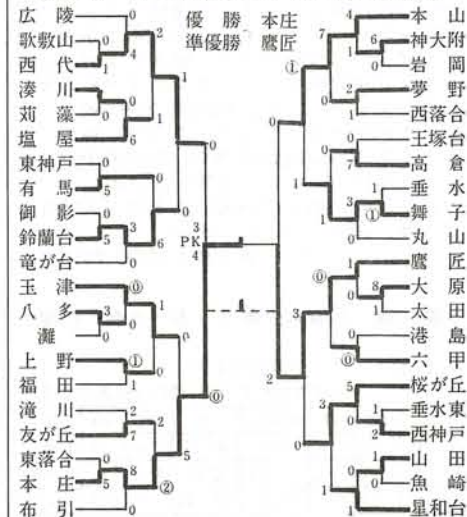
この清水遠征は本当に良い遠征でした。

参加者 選手 三ヶ本匡男 中島勲 富田英孝 宮本健志 和多田充寿 松林高志 中村和美 丸山大輔 藤井延彦 森崎成仁 久留真恒彦 下橋章 有馬直樹 渡瀬隆洋 片山晃 善積 旅人 加峰愛浩 佳山茂樹 酒井信博 端村保 引率者 柴田啓二 梶 隆保(滝川中学) 林 隆司(友が丘中学) 福井啓太(岩岡中学)

神戸市中学 新人大会 本庄2-1鷹匠

第40回神戸市中学新人大会は1月14、15、21、28日の4日間、福田中ほか9会場で準々決勝までを戦った。準決勝と決勝は2月4日六甲中で行われ、本庄が決勝で延長戦のすえ鷹匠をくだして優勝した。

第40回 神戸市中学サッカー新人戦結果



モンブラン発。愛するサッカー人へ。



マーカムSFホワイト
●カラー/ブラック×ホワイト・ブルー・レッド・グレー ●サイズ/20.0-27.0cm
標準小売価格 ¥5,000

モンブラン株式会社 本社 〒653 神戸市長田区神南町4丁目7-16 TEL(078)641-8881 東京支店 〒111 東京都台東区浅草橋3丁目10-8 TEL(03)862-5891 福岡営業所 〒816 福岡市博多区那珂1丁目12 TEL(092)473-8881



コーチャーCTR-21
●カラー/ブラック×ホワイト ●サイズ/21.0-28.0cm
標準小売価格 ¥5,600



コーチャーCTR21-PS
●カラー/ブラック×ホワイト ●サイズ/22.0-28.0cm
標準小売価格 ¥5,200